

平成29年度

# 主要な施策の成果報告書

山形県後期高齢者医療広域連合

地方自治法第233条第5項の規定に基づき、  
平成29年度における主要な施策の成果について  
次のとおり提出する。

平成30年8月3日

山形県後期高齢者医療広域連合

広域連合長 佐藤孝弘

# 目 次

## ◎ 平成29年度主要な施策の成果報告書

1	被保険者の状況	1
2	保険財政の状況	2
3	保険給付事業	3
	（1）療養給付費の内訳	4
	（2）療養費の内訳	5
	（3）審査支払手数料	6
	（4）電算処理委託料	6
4	保健事業	7
	（1）健康診査事業	7
	（2）歯周疾患検診事業	7
	（3）疾病分類別統計作成事業	8
	（4）第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）策定事業	8
5	医療費適正化事業	9
	（1）レセプト点検事業	9
	（2）医療費通知事業	10
	（3）ジェネリック医薬品利用促進差額通知事業	10
	（4）第三者行為求償事務事業	11
6	電算処理システム運用業務委託事業	12
7	被保険者証等作成及び封入封かん業務委託事業	13
8	制度広報周知事業	13
9	長寿医療懇談会	14
10	市町村後期高齢者医療事業に対する補助事業	14

## 1 被保険者の状況

### 被保険者数

平成 29 年度末の被保険者数は 192,929 人で前年度より 212 人減少し、山形県の人口 \* に占める割合は 17.52%となっている。

このうち、75歳以上の被保険者数は188,246人で被保険者全体の97.57%となっており、前年度より74人減少している。障がい認定者数（65歳以上75歳未満）は4,683人で被保険者全体の2.43%となっており、前年度より138人減少している。

現役並み所得者は6,467人、被保険者全体の3.35%で、前年度より43人増加している。負担区分一般の対象者は126,132人で被保険者全体の65.38%となっており、前年度より852人減少している。

低所得者（低所得Ⅰ＋低所得Ⅱ）は60,330人、被保険者全体の31.27%で、前年度より597人増加している。被用者保険の元被扶養者は36,205人で被保険者全体の18.77%となっており、前年度より1,214人減少している。

\* 県統計資料「平成 29 年山形県の人口と世帯数（10 月 1 日現在 1,101,452 人）」

### 【被保険者数等の推移（各年度末）】

（単位：人）

区分	被保険者数	年齢区分別		負担区分別				被用者保険 元被扶養者 (再掲)
		75歳以上	障がい 認定者	現役並み 所得者	一 般	低所得Ⅰ	低所得Ⅱ	
29年度	192,929	188,246	4,683	6,467	126,132	22,453	37,877	36,205
28年度	193,141	188,320	4,821	6,424	126,984	22,746	36,987	37,419

### 【被保険者の年齢構成内訳（各年度末）】

（単位：人）

区分	被保険者数		現役並み所得者		低所得Ⅰ・Ⅱ	
	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
65～69歳	2,218	2,304	22	29	1,333	1,326
70～74歳	2,465	2,517	37	25	1,322	1,329
75～79歳	60,299	62,191	3,022	2,976	16,423	16,860
80～84歳	57,423	58,074	1,906	1,937	16,719	16,816
85～89歳	43,139	42,265	1,000	993	13,643	13,341
90～94歳	21,417	20,210	394	379	8,076	7,509
95～99歳	5,323	4,918	77	78	2,461	2,208
100歳～	645	662	9	7	353	344
計	192,929	193,141	6,467	6,424	60,330	59,733
被扶養者 (再掲)	36,205	37,419	164	188	6,974	7,019

## 2 保険財政の状況

### 収支の状況

平成29年度の収入総額は159,786,636千円、支出総額は153,891,465千円、収支差引額は5,895,171千円となっている。

### 【後期高齢者医療特別会計収支内訳】

#### 歳入

(単位：千円)

款	平成29年度	平成28年度
1 分担金及び負担金	24,505,672	23,827,559
2 国庫支出金	54,649,897	54,529,962
3 県支出金	13,084,722	12,899,455
4 支払基金交付金	59,793,825	59,004,076
5 特別高額医療費共同事業交付金	29,345	23,851
6 財産収入	2,890	4,548
7 繰入金	1,098,338	1,078,252
8 繰越金	6,397,378	3,947,974
9 諸収入	224,569	127,503
歳 入 合 計	159,786,636	155,443,180

#### 歳出

(単位：千円)

款	平成29年度	平成28年度
1 総務費	356,252	330,095
2 保険給付費	146,651,683	144,167,512
3 県財政安定化基金拠出金	59,541	61,000
4 特別高額医療費共同事業拠出金	29,747	28,978
5 保健事業費	341,288	333,812
6 基金積立金	1,688,051	245,394
7 諸支出金	4,764,903	3,879,011
8 予備費	0	0
歳 出 合 計	153,891,465	149,045,802

歳 入 歳 出 差 引 額	5,895,171	6,397,378
---------------	-----------	-----------

**3 保険給付事業 1 款 137,499,659 円 (28 年度 137,714,480 円)**  
**2 款 146,651,682,634 円 (28 年度 144,167,512,159 円)**

高齢期における適切な医療の確保を図るため、後期高齢者の疾病、負傷又は死亡に関して必要な給付を行った。

保険給付費の財源： 国 4 / 1 2 県 1 / 1 2 市町村 1 / 1 2  
 支払基金 4 / 1 0 保険料 1 / 1 0

**給付額**

(単位：円)

科目名	内 訳	29年度給付額	28年度給付額	増減 29-28	増減率
療養給付費	療養給付費	139,617,109,952	137,047,690,750	2,569,419,202	1.87%
	高額療養費(現物)	4,059,589,767	4,093,657,742	△34,067,975	△0.83%
小 計		143,676,699,719	141,141,348,492	2,535,351,227	1.80%
療養費	療養費	870,361,546	921,662,671	△51,301,125	△5.57%
高額療養費	高額療養費(現金)	818,417,316	820,676,452	△2,259,136	△0.28%
	高額療養費(県単)	163,904,513	166,258,889	△2,354,376	△1.42%
小 計		982,321,829	986,935,341	△4,613,512	△0.47%
高額介護 合算療養費	高額介護合算療養費	115,110,237	109,079,596	6,030,641	5.53%
葬祭費	葬祭費	614,300,000	611,350,000	2,950,000	0.48%
計		146,258,793,331	143,770,376,100	2,488,417,231	1.73%

- ※ 高額療養費(県単)・・・山形県医療給付事業に係る高額療養費で市町村に償還される。
- ※ 葬祭費の財源は保険料。
- ※ 保険給付事業の1款については、療養費審査支払手数料と電算処理手数料の計であり、2款については、保険給付費と療養給付に係る審査支払手数料の計。

件数

(単位：件)

科目名	内 訳	29年度件数	28年度件数	増減29-28	増減率
療養給付費	療養給付費	5,700,557	5,679,784	20,773	0.37%
	高額療養費(現物)	120,707	125,227	△4,520	△3.61%
小 計		5,821,264	5,805,011	16,253	0.28%
療養費	療養費	70,796	73,960	△3,164	△4.28%
高額療養費	高額療養費(現金)	142,315	147,133	△4,818	△3.27%
	高額療養費(県単)	26,339	27,310	△971	△3.56%
小 計		168,654	174,443	△5,789	△3.32%
高額介護 合算療養費	高額介護合算療養費	10,073	10,169	△96	△0.94%
葬祭費	葬祭費	12,286	12,227	59	0.48%
計		6,083,073	6,075,810	7,263	0.12%

## 平成 29 年度給付費の詳細

### (1) 療養給付費の内訳

療養給付費のうち、医科入院費が最も高く全体の半数近くの 46.81%を占めており、1件あたりの給付費に換算すると、約 47 万円となっている。続いて、医科入院外（外来）29.29%、調剤 18.73%の順となっている。

療養給付費	件 数 (件)	割 合 (%)	給付額 (円)	割 合 (%)
医科入院	139,763	2.45	65,350,339,582	46.81
医科入院外	3,121,433	54.76	40,892,550,446	29.29
歯科	371,835	6.52	4,480,026,878	3.21
調剤	2,060,957	36.15	26,145,645,347	18.73
食事・生活療養費	(130,052)	医科入院の内数	2,295,798,647	1.64
訪問看護療養費	6,569	0.12	452,749,052	0.32
計	5,700,557	100	139,617,109,952	100

## (2) 療養費の内訳

療養費の内訳として、受領委任払いの柔整療養費が 48.10%と全体の約半数を占め、続いてあんま・マッサージが 29.83%、コルセット等の補装具購入に対する現金支給が 15.05%となっている。

療養費	件数 (件)	割合 (%)	給付額 (円)	割合 (%)
一般診療	28	0.04	376,308	0.04
補装具	4,416	6.19	130,986,926	15.05
柔整療養費	51,114	71.70	418,609,980	48.10
あんま・マッサージ	11,328	15.89	259,662,921	29.83
鍼灸	3,748	5.26	57,909,401	6.65
食事差額	159	0.22	701,180	0.08
負担割合差額	491	0.69	1,891,959	0.22
その他	3	0.01	222,871	0.03
計	71,287	100	870,361,546	100

(参考) 一人当たり年間平均給付額

※平成 29 年度平均被保険者数 192,928 人

科目名	款項目	内訳	件数 (件)	給付額 (円)
療養給付費	2.1.1	療養給付費	29.55	723,675
		高額療養費(現物)	0.63	21,042
療養費	2.1.2	療養費	0.37	4,511
高額療養費	2.3.1	高額療養費(現金)	0.74	4,242
		高額療養費(県単)	0.14	850
高額介護	2.3.2	高額介護合算療養費	0.05	597
計		計	31.48	754,917

### (3) 審査支払手数料

診療報酬の審査支払の事務を山形県国保連合会に委託して実施した。

平成 29 年 4 月審査分～平成 30 年 2 月審査分 @69 円/件

平成 30 年 3 月審査分 @68 円/件

#### ① 療養給付費

財源：保険料等負担金

科目名	款項目	内 訳	年度	件数 (件)	金額 (円)	増減率	
						件数	金額
審査支払手数料	2.2.1	審査支払手数料	29	5,700,557	392,889,303	0.37%	△1.07%
			28	5,679,784	397,136,059		

#### ② 療養費

財源：一般財源

科目名	款項目	内 訳	年度	件数 (件)	金額 (円)	増減率	
						件数	金額
一般管理費	1.1.1	療養費審査支払手数料	29	70,708	4,873,600	△4.19%	△5.56%
			28	73,800	5,160,558		

### (4) 電算処理委託料

審査支払の前処理として、審査支払システムへのデータ取込み、データと標準システムとの連携などを山形県国保連合会に委託して実施した。

平成 29 年 4 月処理分～平成 30 年 2 月処理分 @23 円/件

平成 30 年 3 月処理分 @22.5 円/件

財源：一般財源

科目名	款項目	内 訳	年度	件数 (件)	金額 (円)	増減率	
						件数	金額
一般管理費	1.1.1	電算処理委託料	29	5,776,233	132,626,059	0.23%	0.05%
			28	5,763,214	132,553,922		

#### 4 保健事業 5 款 341,288,256 円 (28 年度 328,154,830 円)

被保険者の健康の保持増進のため、糖尿病等の生活習慣病を早期発見することを目的とした健康診査を市町村に委託し、下記のとおり詳細な健診項目を追加して実施した。

また、歯の喪失を予防し健康を維持できるように、前年度に 75 歳に到達した被保険者を対象とし、山形県歯科医師会に委託して歯周疾患検診を実施した。

##### (1) 健康診査事業

健康診査の項目は、特定健診の必須項目のうち「腹囲」を除いた項目とし、詳細な健診の項目は、貧血、眼底、心電図を実施した。なお、健康診査受診者の自己負担は無料としている。受診率は 21.37%であった。

##### ① 健康診査委託料

財源：国庫支出金（後期高齢者医療制度事業費補助金）  
保険料等負担金

科目名	款項目	内 訳	年度	件数 (件)	金 額 (円)	増減率	
						件数	金額
健康診査費	5.1.1	健康診査委託料	29	38,103	325,908,914	2.61%	2.72%
			28	37,132	317,287,341		

##### ② 健康診査受診状況

受診率は前年度比 0.46 ポイントの増となり 21.37%となった。また、県内の地区別で見ると庄内地区が 32.52%、次いで最上地区が 19.03%、村山地区 17.49%、置賜地区 16.18%の順となっている。

##### ③ 健康診査の受診形態

県内全体の集団健診と個別健診の割合は、集団健診が 77.66%で個別健診が 22.34%となっている。昨年度に引き続き、今年度も集団健診の割合が伸びる結果となった。

##### (2) 歯周疾患検診事業

- ・検診受診者の自己負担は、無料。
- ・検診項目は、口腔内検査、問診、指導等。

##### ① 歯周疾患検診業務委託料

財源：国庫支出金（後期高齢者医療制度事業費補助金）  
保険料等負担金

科目名	款項目	内 訳	年度	件数 (件)	金 額 (円)	増減率	
						件数	金額
その他健康 保持増進費	5.1.2	歯周疾患検診 業務委託料	29	1,273	6,689,615	9.84%	17.05%
			28	1,159	5,715,029		

## ② 歯周疾患検診受診券等作成業務委託料

財源：保険料等負担金

科目名	款項目	内 訳	年度	金額 (円)	増減率
その他健康 保持増進費	5.1.2	通信運搬費、歯周疾患検診 受診券等作成業務委託料	29	4,560,331	4.93%
			28	4,346,132	

## ③ 歯周疾患検診受診者数

平成 29 年度の受診対象者数は 12,654 人。うち受診者数は 1,273 人で、受診率は前年度比 0.77 ポイント増の 10.06% となった。

(受診対象者数 = 受診勧奨者数 - 検診に至らなかった被保険者数)

┌	受診勧奨者数	13,306 人 (平成 28 年度に 75 歳になった被保険者)
	└ 検診に至らなかった被保険者数	652 人 (定期メンテナンス中や即治療となった等)

## (3) 疾病分類別統計作成事業

- この調査は本県における後期高齢者の疾病状況及び医療費の実態を把握することにより、市町村の保健事業への活用と、後期高齢者医療の事業の運営に資するための基礎資料とする。

財源：国庫支出金（特別調整交付金）

科目名	款項目	内 訳	年度	部数	金額 (円)	増減率	
						部数	金額
その他健康 保持増進費	5.1.2	疾病分類別統計 作成業務委託料	29	120	443,880	0.00%	△1.20%
			28	120	449,280		

## (4) 第 2 期保健事業実施計画（データヘルス計画）策定事業

平成 27 年度に策定した第 1 期計画が平成 29 年度に満了したことに伴い、平成 30 年度から平成 35 年度までの計画期間の第 2 期計画を策定した。

策定にあたっては、事前に平成 28 年度分のレセプトデータや健診データを詳細に分析し、当広域連合の現状を把握した。計画では、これまで実施した保健事業の評価を行い、生活習慣病等の発症やその重症化予防、そして高齢者の特性を踏まえた分析を通じて、被保険者の健康の保持増進と心身機能の低下防止を図るための効果的かつ効率的な保健事業を展開することを目指すこととしている。

財源：国庫支出金（特別調整交付金） 3,500,000 円

一般財源 3,293,200 円

科目名	款項目	内 訳	年度	部数	金額 (円)
一般管理費	1.1.1	レセプトデータ分析及び保健事業 等提案業務委託料	29	120	6,793,200

**5 医療費適正化事業 1款 92,691,864円(28年度 85,701,421円)**

医療費の誤払い防止、医療費の適正化と抑制のために次の事業を実施している。

**(1) レセプト点検事業**

山形県国保連合会に委託して、レセプト点検を実施した。実施内容は、被保険者資格の点検、単月点検、縦覧点検、突合点検、重複請求の点検及び給付発生原因の点検等。

@ 8円/件 (28年度@ 8円/件)

**① レセプト点検業務委託料**

財源：一般財源

科目名	款項目	内 訳	年 度	件数 (件)	金 額 (円)	増減率	
						件数	金額
一般管理費	1.1.1	レセプト点検委託料	29	5,747,329	45,978,632	0.19%	0.19%
			28	5,736,620	45,892,960		

**② 点検実施結果**

点検の結果、過誤が認められ医療機関等へ返戻したもの9,526件、再審査で査定されたものの34,537件、査定額は139,905,890円であった。

内 訳	過 誤				再 審 査		
	返 戻 (件)	事 項 修正 (件)	保 険 者 振替 (件)	計 (件)	原 審 (件)	査 定 (件)	査定額(円)
医科・DPC	5,763	0	0	5,763	5,078	13,196	49,801,020
歯科	907	0	0	907	97	1,028	2,160,770
調剤	2,711	0	0	2,711	4,677	20,236	86,622,500
訪問看護、 柔整療養費	145	0	0	145	43	77	1,321,600
計	9,526	0	0	9,526	9,895	34,537	139,905,890
平成 28 年度	9,625	1	0	9,626	8,338	28,408	125,573,730

※事項修正：個人情報（生年月日、氏名等）の修正。

※保険者振替：基本返戻での対応だが、広域異動、保険者変更に対して行うもの。

※再審査：当初査定後の不服申出分の審査。

※原審：再審査の結果、申出どおりの決定となったもの。

※査定：再審査の結果、当初審査結果に準じて減額されたもの。

## (2) 医療費通知事業

被保険者に健康に対する認識を深めていただき、医療制度の健全な運営に資することを目的に年3回実施した。

財源：一般財源

科目名	款項目	内 訳	年度	金 額 (円)	増減率
一般管理費	1.1.1	通信運搬費、通知書等作成業務委託料	29	36,179,653	16.20%
			28	31,135,111	

※通知はがき作成委託料については、業務完了報告書より通数按分し算定。

### (参考) 医療費通知の内訳

区分	対象診療月	通 数 (通)	送付日
1回目	平成29年1月～4月	191,994	平成29年7月20日
2回目	平成29年5月～8月	193,426	平成29年11月20日
3回目	平成29年9月～12月	192,937	平成30年3月20日

## (3) ジェネリック医薬品利用促進差額通知事業

従来のジェネリックカードリーフレットの作成配布に加え、平成23年度より、被保険者にジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担額の差額を通知した。ジェネリック医薬品のより一層の利用促進を図ることを目的として実施した。

財源：国庫支出金 784,000円  
一般財源 784,528円

科目名	款項目	内 訳	年度	金 額 (円)	増減率
一般管理費	1.1.1	リーフレット印刷、送料及び通知作成業務委託料	29	1,568,528	△11.28%
			28	1,767,948	

### (参考) ジェネリック医薬品利用促進差額通知の内訳

対象診療月	通 数	送付日
平成29年 5月診療分	16,741	平成29年8月21日

※平成26年度まで年2回の通知を平成27年度から年1回に変更

#### (4) 第三者行為求償事務事業

第三者行為求償事務については、山形県国保連合会に委託して求償事務を実施した。

##### ① 第三者行為求償事務委託料

財源：一般財源

科目名	款項目	内 訳 (29年度)	年度	金 額 (円)	増減率
一般管理費	1.1.1	第三者行為求償事務委託料 (H29.1.1~12.31の収納額の5.4%)	29	8,965,051	29.83%
			28	6,905,402	

##### ② 委託件数及び収納額

委託件数 214件 (28年度 224件)

収 納 額 202,530,160円 (28年度 99,273,387円)

歳入

科目名	款項目	内 訳	年度	件数 (件)	金 額 (円)	増減率	
						件数	金額
第三者納付金	9.3.1	第三者納付金	29	191	202,530,160	31.72%	104.01%
			28	145	99,273,387		

##### ③ 直接求償件数及び収納額

歳入

科目名	款項目	内 訳	年度	件数 (件)	金 額 (円)	増減率	
						件数	金額
第三者納付金	9.3.1	第三者納付金	29	1	1,161,934	-	-
			28	0	0		

**6 電算処理システム運用業務委託事業 1款 78,102,615 円 (28年度 78,391,359 円)**

後期高齢者医療制度の運用業務を効率的かつ適正に行うために、広域連合が行う「資格管理業務」「賦課業務」「収納業務」「給付業務」における標準システムの運用及び同システムの保守・管理を山形県国保連合会に委託して実施した。

財源：一般財源

科目名	款項目	内 訳	年度	金 額 (円)	増減率
一般管理費	1.1.1	電算処理システム運用業務委託料 (H29.4.1~H30.3.31)	29	76,562,967	△1.38%
			28	77,631,255	

標準システムの個人番号情報連携対応化と、医療保険者向け中間サーバー等との総合運用テストを山形県国保連合会に委託して実施した。

財源：一般財源

科目名	款項目	内 訳	年度	金 額 (円)	増減率
一般管理費	1.1.1	電算処理システム個人番号情報連携対応業務委託料 (H29.4.1~H30.3.31)	29	1,387,368	-

高畠町のデータ送受信方法変更による広域連合側ネットワーク機器等の設定変更を山形県国保連合会に委託して実施した。

財源：一般財源

科目名	款項目	内 訳	年度	金 額 (円)	増減率
一般管理費	1.1.1	電算処理システム用ネットワーク機器等設定変更業務委託料 (H30.2.26~H30.3.31)	29	152,280	-

**7 被保険者証等作成及び封入封かん業務委託事業 1款 8,854,920円(28年度 8,532,000円)**

「被保険者証」「被保険者証等用ケース」「臓器提供意思表示欄保護シール台紙」「交付通知書」「郵送用窓付き封筒」の作成と、平成29年8月1日の被保険者証一斉更新に合わせた、被保険者証等、「後期高齢者医療制度説明リーフレット」及び「保険料軽減特例の見直し説明リーフレット」の封入封かん業務を委託して実施した。

財源：国庫支出金 1,005,652円（特別調整交付金）(28年度 805,593円)  
 : 一般財源 7,849,268円 (28年度 7,726,407円)

科目名	款項目	内 訳	年度	金額 (円)	増減率
一般管理費	1.1.1	被保険者証等作成及び封入封かん業務委託料 (H29.5.15~7.14)	29	8,854,920	3.78%
			28	8,532,000	

**8 制度広報周知事業 1款 4,056,663円(28年度 3,067,740円)**

制度広報を効果的かつ効率的に実施するため、市町村と連携しながら適時適切な広報を行った。

被保険者はもとより、高齢者を取り巻く家族・住民への制度の理解を一層深めるため、市町村窓口や関係機関へのパンフレットの配置、被保険者へはリーフレットの配布を行った。

平成29年度より段階的に始まった保険料軽減特例及び高額療養費制度の見直しに関する広報について、被保険者証一斉更新時に全被保険者へリーフレットを同封し、きめ細やかな周知を行った。

財源：国庫支出金 1,021,248円（特別調整交付金）(28年度 0円)  
 : 一般財源 3,035,415円 (28年度 3,067,740円)

※国の制度見直しリーフレット作成分のみ特別調整交付金対象

科目名	款項目	内 訳	年度	金額 (円)	増減率
一般管理費	1.1.1	制度周知パンフレット・リーフ・ポスター等印刷	29	4,056,663	32.24%
			28	3,067,740	

## 9 長寿医療懇談会

後期高齢者医療制度の円滑な運営をするにあたり、被保険者等の方々から広く意見を聴くために長寿医療懇談会を開催した。

### (1) 山形県長寿医療懇談会

①開催日 平成 29 年 12 月 1 日

#### ②懇談内容

- ア 平成 28 年度後期高齢者医療制度の運営状況等について
  - ・市町村別一人当たり医療費と病院、診療所数、所得状況の関係について
  - ・北海道・東北地方の医療費、保険料・保険料収納率比較について
- イ 次期特定期間(平成 30・31 年度)の保険料率算定について
- ウ 第 3 次広域計画について
- エ 第 2 期保健事業実施計画(データヘルス計画)について

## 10 市町村後期高齢者医療事業に対する補助事業 5 款 3,200,350 円 (3 市町)

(28 年度 5 款 5,656,754 円 (4 市町))

後期高齢者医療制度の円滑な施行に資するため、後期高齢者医療の特別対策に係る事業と長寿・健康増進事業を行う市町村に対して必要な費用を補助金として交付した。

財源：国庫支出金 3,200,350 円 (特別調整交付金) (28 年度 5,656,754 円)

科目名	款項目	内 訳	年度	件数	金額 (円)	増減率	
						件数	金額
その他健康 保持増進費	5.1.2	長寿・健康増進事業の実施 (健康教室等)	29	3	3,200,350	△25%	△43.42%
			28	4	5,656,754		